

## 共通取り扱い説明書

FIT IN ▶ ABARTH500/595/500C/695

- THAB1016 カーボンドアハンドルカバー 右H
- THAB1116 カーボンドアハンドルカバー 左H
- THAB1216 マットカーボンドアハンドルカバー 右H
- THAB1316 マットカーボンドアハンドルカバー 左H

この度はTHREEHUNDRED商品をお買い上げいただきありがとうございます。製品を安全にお使いいただくため、本書に記載されている取り付け方法をご一読いただき、確実に製品を車両にお取り付けください。作業前に製品に外観上の不具合がない事と、付属品の確認を行った上で作業を開始してください。

## 付属品

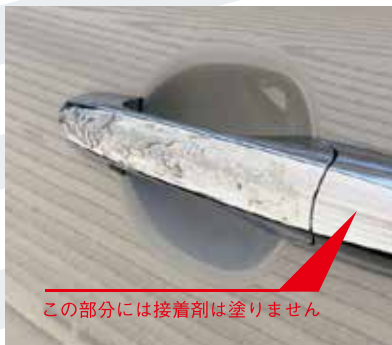
カーボンドアハンドルカバー ×2  
取付用接着剤 ×1x  
本書 1部

## POINT

取り付け時に接着剤がはみ出してボディについてしまう事が心配の際は、ドアノブ周りをマスキングテープ等で養生してから取り付けをされる事をお勧めします。

1

車両を安全な場所に停車させ、ドアノブ部分のゴミやホコリ・油分等をクリーナー等を使い綺麗に拭き取ってから作業を行ってください。  
接着剤を使用しますので、なるべく直射日光を避けた場所、車体の温度が上がった状態で取り付けますと、確実な取り付けが出来ない場合がありますのでご注意ください。



2

本取り付けをする前に、必ず仮フィッティングを行い、取付が正しく出来るか、各部に干渉が無い事を確認してから作業を行ってください。  
本製品には右ハンドル用と左ハンドル用がございますので、装着車両と取り付け商品が合っている事も、必ずご確認ください上で作業を行ってください。



THREE  
HUNDRED

Dukes & Co.

1-13-9 uehara shibuya -ku Tokyo Japan  
mail to [contact@threehundred.jp](mailto:contact@threehundred.jp)  
Call 03-5738-7573

<https://www.threehundred.jp>

3

製品が正しく取り付け出来る事を確認しましたら、付属の接着剤を使いカーボンドアハンドルカバーとドアノブ本体に接着剤を塗ります。製品は一体成型品ですが、接着ポイントはドアグリップ部分のみになります。製品側に接着剤を塗る際には、必要以外の所に塗らないよう、仮あて時に確認しながら慎重に作業を進めて下さい。

4

ドアハンドル部分はP1画像のように天面だけ接着材を塗り込み、カーボンドアハンドルカバー側は天面と、縦面側には少しだけ接着材を塗ります。特に縦面に接着材を塗り過ぎますと、車体と合わせた際にボディからはみ出しますので、ご注意ください。  
接着剤が塗れましたら、製品を車体側に合わせます。接着材は速乾性ですが、作業は慌てなくて大丈夫です。



5

製品を車体に合わせましたら、P3のように接着剤が完全に硬化するまでテープなどを巻いて固定します。  
目安は一晩くらい置くと確実な取り付けが出来ます。  
万が一接着剤がドアノブからはみ出した場合は、まず手でこすり落としてみて、取れなかった際にはクリーナー等の溶剤をお使い下さい。確実に取り付けされている事を確認して作業は終了です。